

## 「遺伝子・染色体構築研究分野セミナー」を開催

2019年4月15日

4月15日（月）、金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室において、理化学研究所 生命医科学研究センター チームリーダー 村川泰裕先生をお招きして、遺伝子・染色体構築研究分野セミナーを開催しました。

セミナーでは、「Decoding Human Genome in 2019」という演題で、ヒトゲノムの複雑性と曖昧性、さらに、最新の網羅的ゲノム解析法を紹介していただきました。講演の中では、これまで知られていない遺伝子の発見とその有用性について、また、最近、独自に開発したゲノムワイドな高解像エンハンサー特定法について、丁寧に、かつ熱く語っていただきました。新しいアプローチによるゲノム研究の新展開を示され、大変有意義なセミナーとなりました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等 35 名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



がん進展制御研究所  
遺伝子・染色体構築研究分野セミナー

# Decoding Human Genome in 2019

村川泰裕

理化学研究所 生命医科学研究センター  
チームリーダー

【日時】平成31年4月15日(月) 16:30～18:00  
【場所】がん進展制御研究所 4F 会議室

村川氏は、最新のエンハンサー解析技術を駆使しゲノム科学を推し進めている一方で、「画像解析×情報科学×医療・健康」という分野横断型プロジェクトも企画するなど、多才な能力を発揮し、魅力的なサイエンスを展開している新進気鋭の若手研究者です。「ヒトゲノム配列が解読されてから15年を経た今でも、生命の躍動を生み出すヒトゲノムの理解は、ほぼゼロであるといっても過言ではない」、「DNAから転写されるRNAの解析を通してこそ、ゲノム配列の機能的理解が深まる」と、村川氏は言います。本セミナーでは、ヒトゲノムの複雑性と曖昧性を紹介しながら、さらに、最新の網羅的ゲノム解析法を開発する中で見えてくるヒトゲノム観を語っていただきます。奮ってご参加ください。

がん進展制御研究所 平尾 敦

(連絡先：遺伝子・染色体研究分野 内線6755)